

2024年2月26日

「COVID-19 パンデミック前後におけるRSウイルス感染による 小児入院症例の臨床像に関する検討」

1. 研究の対象

RSウイルス(RSV)感染症、RSV細気管支炎・気管支炎・肺炎の患者さんで、
2018年4月1日から2023年9月30日までに当センターで入院治療を受けた方

2. 研究目的・方法

「目的」COVID-19パンデミック前後におけるRSV感染による入院症例の年齢や症
状等の違いを明らかにすること

「方法」対象患者さんの診療情報の調査を行う

「研究期間」倫理委員会承認後から2026年3月31日まで

「利用開始予定日」2023年9月30日～

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：入院までの経過、これまでにかかった病気、診断名、年齢、性別、
身体所見、治療内容、血液データ、画像データ、入院した季節（時期）

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲
内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理
人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお
申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター小児科・新生児科

研究責任者：副部長 丸山朋子

電話 06-6692-1201（代）